

新聞局

現局長 原田 健杜
前局長 真名瀬愛子
顧問 加藤 先生

現在新聞局に部員は一人しかいない。そう、私だけだ。なので、この文章を読んで新聞局に興味をもたれた方は、ぜひとも三階多目的室の扉を開けてほしい。新聞局は学校新聞の発行を目的として創設された局である。部室を特に持たず、実態がないようなこの部活は数ある部活の中でも、相当異質な部活であろう。そこでここでは主な活動内容を示していきたいと思う。まず新聞はネタ探しから始まる。ある程度固定されたパートもあるが、一番大きく取り上げる内容は、その月の大きなイベントについて取材する。次に新聞づくり。まずはレイアウトという『型』のようなものを作り、そこに記事を書いていく。新聞の楽しさはこのような「1から自分で作り上げる喜び」にあると思う。記事にする時にはいかに取材の内容を婉曲しないかに注意している。最後に「読み合わせ」だ。聞いたことがない言葉であると思うが、いわゆる『検問』のようなものであり、ここに一番熱が入る。そして発行する、というのが主な活動内容だ。最後に引退された三年生の先輩方、本当にありがとうございました。一人で新聞を作ることはできなかつたと思います。本当にありがとうございました。

